

第15回

東京商店街 グランプリ 事例集

2019



東京都産業労働局



● 商店街グランプリとは

東京商店街グランプリは、商店街の優れた取組を表彰・紹介することにより、他商店街へも波及させ、さらに優れた事業に取り組んでいただくためのものです。また、都民の皆様にも商店街の取組を知ってもらい、あらためて商店街の役割や魅力を見直していただくため、平成17年にスタートしました。

都内には約2,500の商店街があり、都民の消費生活を支えております。それに加えて、それぞれの街の「顔」として地域に根差した特色のある街づくりの核となり、コミュニティ活動を積極的に展開している商店街が数多く存在しています。

今回の商店街グランプリに応募された取組が、商店街の皆様の努力によって継続し、さらに発展することにより、地域や商店街の活性化に繋がれば幸いです。

● 商店街の部

各区市の推薦を受け、22事業の応募があり、その中から、審査委員による書類審査で5事業を選定した後、商店街代表者によるプレゼンテーションと審査委員による審査を行い、各賞を選定しました。

また、規模が小さく経済的効果や話題性が低いものの、独創的な取り組みを表彰する「特別賞」が、審査委員により2事業選定されました。

● 個人の部

組織力の向上、地域社会への貢献、安心安全のための防犯活動、環境への対応など、様々な取り組みにより商店街振興及び地域活性化等に尽力した個人を表彰しました。

第15回 東京商店街グランプリ 事例集 目次

事業名	商店街名	区市……………頁
 熊の前ヨガフェス	熊野前商店街振興組合	荒川区…………… 1
 都立大学駅前・桜並木ライトアップ&桜フェスタ 2019	富志美会	目黒区…………… 3
 高輪地区若手店主連携 白金バル	白金高輪バル実行委員会（魚らん銀座商店会協同組合、白金商店会）	港区…………… 5
 青井の夜会	青井兵和通り商店街振興組合	足立区…………… 6
 商売繁盛エドレンジャー	江戸川区商店街連合会	江戸川区…………… 7
 KIDS FLOWER@ROPPONGI	六本木商店街振興組合	港区…………… 8
 鬼うまフェス 2018 Halloween	錦商店街振興組合	立川市…………… 9
1 築地市場ル（ツキジイチバル）	築地共栄商業協同組合	中央区……………10
2 真夏の商店会プロレス・秋の商店会プロレス	末広通り商店会	新宿区……………10
3 柳橋ぶらぶらマップ2018	柳橋めぐり商店街	台東区……………10
4 大江戸よしわら 節分お化け	吉原商店会	台東区……………11
5 深川妖怪フェス	森下商店街振興組合	江東区……………11
6 ハロウィンスタンプラリー	学芸大学商店連合会	目黒区……………11
7 代官山トークマルシェ	代官山商店会	渋谷区……………12
8 渋谷センター街七夕まつり	渋谷センター商店街振興組合	渋谷区……………12
9 キラー通り♡フェスティバル2018「キラフェス2018」	青山キラー通り商店会	渋谷区……………12
10 ムーンロード秋まつり	東中野駅前飲食店会	中野区……………13
11 春の全国交通安全運動と第41回すがも染井吉野桜まつり	巣鴨駅前商店街振興組合	豊島区……………13
12 クーコンフェスタ	十条仲通り商店会	北区……………13
13 びあストリート	練馬銀座本通り商店会	練馬区……………14
14 学校と商店街を結ぶ20年の絆『青空ギャラリー』プロジェクト	千住旭町商店街振興組合	足立区……………14
15 まちあそび人生ゲームIN葛飾	青戸商店会連合会	葛飾区……………14
表彰式……………		15
パネルディスカッション……………		21
会場の様子……………		22



荒川区

熊の前ヨガフェス

熊野前商店街振興組合



事業の概要

熊の前ヨガフェスとは、近年健康志向が高まっていることに注目し、年齢を問わず参加できる「ヨガ」を中心としたイベントを行うことで、健康や食を意識する層を商店街に呼び込み、区外からの転入者など普段商店街で買い物をするのではない住民にも熊野前商店街を認知してもらうための商店街活性化プロジェクトである。

事業を実施したきっかけ

熊野前商店街は、昔から地域コミュニティの大きな役割を担ってきた。しかしながら、若い世代や新規住民からの商店街の認知度は低く、そのつながりは年々希薄になっていた。このことに危機感を感じていた商店街と地元の主婦を中心に組織した実行委員会の連携により、商店街活性と地域住民のコミュニティづくりを目的としたイベントの実現に至った。

◀ストリートヨガは200名以上の方が参加

具体的な事業内容

「ヨガして、食べて、おかいもの」をテーマに商店街全域でイベントを実施。特に、商店街で行うストリートヨガは日本初の試みであり、道路にマットを敷き、空を眺めながら屋外でヨガを体験するという、大人から子供まで年齢を問わず誰でも楽しむことができる企画である。

【イベント内容】

- ・ストリートヨガ（延べ2百人が参加）
- ・飲食、物販、体験型ワークショップなどバラエティ豊かな出店
- ・地元住民によるフリーマーケット
- ・特設ステージでのライブ演奏、ダンスパフォーマンス、フィットネスレッスン

工夫した点

低予算のイベントにも関わらず以下の手法で宣伝を行い、広告費用をかけずに4千人という集客を達成した。

【宣伝方法】

- ・主婦ボランティアがそれぞれのコミュニティやSNSを活用し情報を発信。
- ・ボランティアの手で1万枚のチラシを荒川区全域に配布。
- ・「荒川102」「タバタイム」など地域に密着したWEBマガジンでの発信及び区報での告知。

成果及び効果

開催にあたっては、荒川区や荒川年金事務所、滝野川信用金庫、荒川区立尾久小学校、地元の町会からイベント運営などに関する様々な支援や協力を得ることができた。

また、回を重ねるごとにイベントの認知度が上がり、地域住民からも楽しみにする声が聞かれ、商店街と地域が一体となって「熊の前ヨガフェス」を応援する体制が整った。



▲ストリートヨガ風景



▲バラエティ豊かな出店が50店以上



▲フィットネスレッスンではダンスも実施



▲公園ではフリーマーケットを開催



▲キッズダンスチームによるパフォーマンス



◀子供に人気の着ぐるみも登場

実施期間

平成29年～継続中



商店街Data

所在地

荒川区東尾久5-17-13

交通アクセス

日暮里舎人ライナー熊野前駅から徒歩3分

お問い合わせ

03-3893-0729 (熊野前商店街振興組合)

URL

<https://kumanomae-yogafes.amebaownd.com/>

— 講評 —

地元の主婦ボランティアと連携し運営を行う等、まちの活性化に向けた新しい担い手の確保に工夫がみえる点や、老若男女の関心を集める「健康」をコンセプトにし、地域を巻き込んで消費者に商店街の存在をPRしている点から新しい商店街活動の流れの予感を感じさせた点がグランプリにふさわしい事業であると評価された。



▲緑道を彩るライトアップ

事業の概要

富志美会のエリアにある呑川本流緑道の桜のライトアップ事業。近隣の大学の研究室の協力により、多彩な光の変化を演出するライトアップは地域住民から多大な支持を受けた。期間中には、商店会の若手会員が中心となって「桜フェスタ」を開催。地元で縁のあるパフォーマーによる歌やダンス、お茶席などのイベントで街の賑わいを創出した。

事業を実施したきっかけ

街を盛り上げるために桜並木という価値ある資源を活用したい、という思いから始まった。地元で根差した地域の桜ライトアップを目標とし、2017年に手作りの灯籠で桜ライトアップを実施。2018年に東京観光財団の補助事業に採用され、2019年に今回のイベントが実現した。また開花期間により多くの人を呼び込むため、若手会員の発案で桜フェスタを開催した。

具体的な事業内容

【桜並木ライトアップ】

「桜と川と街の物語」をテーマに30本の桜をライトアップ。東京都市大学小林研究室の協力で、約10本はカラー投光器で多色と光の揺らぎを演出し来訪者が光の変化を調整できる企画を実現。併せて八雲小学校生徒が「とりつの窓」をテーマに制作した作品を遊歩道に展示したほか、フォトコンテストを開催し地域の金融機関に作品を掲示した。

【桜フェスタ】

若手会員が中心となり3月30日～31日にお茶席・音楽・ダンス・飲食屋台の味巡りを実施。音楽とダンスは地元で縁のあるパフォーマーが出演し、地域一体となって街を大いに盛り上げた。

工夫した点

来訪者が光の変化を調整できる参加型のライトアップイベントとした。また、小学生の作品展示や地元の人が投票するフォトコンテストの開催、地元で縁のあるパフォーマーの出演など、地元で根差したイベントとして地域の活性化を目指した。

開催にあたってはスポンサー形式を取り入れ、補助金頼みにならずに事業が継続できるような基盤を構築している。

成果及び効果

小学生の作品展示により親子での来訪も多く、アンケートに回答した地域住民52名全員が来年も続けてほしいと回答。ライトアップすることで夜道を安心して歩けるという声も上がり、安全面でも地域に貢献し多くの支持を得ることができた。

さらに、若手会員が商店会活動に積極的に参加する契機となり、会員の結束力強化にも繋がった。

▶ライトアップされた桜並木



◀地元小学生の作品を展示



▲フォトコンテストの入賞作品



▲来訪者が光の変化を調整できる



▲桜フェスタのダンスパフォーマンス



▲桜フェスタの味巡り

実施期間

平成31年
3月23日～ 4月7日



商店街Data

所在地

目黒区中根1-3-12

交通アクセス

東急東横線都立大学駅下車すぐ

お問い合わせ

090-1217-4614（関根会長）
info@fujimikai.tokyo

— 講 評 —

商店街のみならず地元の小学校や大学と連携してイベントを作り上げ、圧倒的な集客力のもと、にぎわいを創出した。ライトアップのみならず若手店主の発案によるイベントの実施や、来街者アンケートを実施し、分析を丁寧に行うことで、次回開催に向けての計画をしっかりと策定し、イベントの満足感を高めることで商店街会員の増加等、商店街活動が活発化した点が評価された。



港区

高輪地区若手店主連携 白金バル

白金高輪バル実行委員会（魚らん銀座商店会協同組合、白金商店会）



▲バルがきっかけで商店街加盟店になりました（鬼わそと）



▲親世代から独立してお店をかまえたどんどん別館店主



▲多様なお客様が一同に楽しめたバルでした（NORI）



▲白金バルがお客様の日々の癒しの機会になりました（白金オカミハウス）



▲近くにあったお店を女子会で回遊（タランテッラ・ダ・ルイジ）



▲バルは最高のコミュニケーション機会でした（ロツツオシチリア）



▲仲間の意識に呼応し参加した、Bike De La Rocha白金高輪店主



▲父のお店を継ぎ店舗を守る（三河屋食堂）

事業の概要

白金バルは、高輪地域の有志のお店が自店の魅力を発揮するメニューを決め、お客様に日々の癒しを提供するイベント。5枚綴りのお得なチケットで、普段1、2件しか行かないお客様に4、5件巡ってもらうのが狙い。飲食店に限らず、白金ブランドの物販店でのお買物や、サービスを受けられるのが、他のエリアにない白金バルの特徴となっている。

事業を実施したきっかけ

魚らん商店街は昔ながらの横丁の様な街並を残すお店が並ぶ。最近、畳屋、定食屋、居酒屋等で若手店主への世代交代が進んでいる。

しかし商店街エリアでは再開発を控え、世代を繋いだ仲間達の場所が変わろうとしている。

街が変わっても仲間達の繋がりは決して失わず、その先も再び一緒にに関わり合えるようにと、地域一帯でバルを始めた。

具体的な事業内容

白金バルは、若手店主の有志が積極的に参加し、全体の3分の2以上が40代以下の店主で、地域では10数年なかった若手店主達主体の事業。実施期間中は、1週間程度毎に各商店街のバル期間を決め、徐々に他エリアに回遊していく流れを作っている。

他地域の若手と積極的に繋がりができたきっかけになったほか、白金商店会や、北里、プラチナヒルズ等の若手店主と緊密な関係になることができた。

さらに、イベント事業者を入れず店主同士でのづくりの企画として実施したため、仲間同士で効果を実感できた。自主的な仲間の繋がりがあったため、積極的に互いのお客様を地域を越えて紹介し合ったところが特徴的である。

工夫した点

自分たちの仲間から声をかけ、地域の仲間同士の繋がりの機会と位置づけたこと。

同世代の店主が近隣の商店街にいながらもなかなか話す機会がなかったところをこのバルで繋げることができた。

地域への想いでお互いの店主が動いたことで、地域の生命保険会社、信用金庫等の協力を得られ、地域の仲間意識が徐々に広がりながら取り組めたと考えている。

成果及び効果

まず、物販店が飲食店のお客様を自店の顧客として獲得できた。魚らん商店街の店舗でのチケット消費のうち70%以上が白金商店会、7%程度が北里エリアで販売されたチケットでの購入となっていた。

また、地域の企業・ホテルを協賛に巻き込み、高輪エリア一帯の取組にできた。若手店主の繋がりは更に広がり、次回はエリアも拡大する。

実施期間 例年、11月中の約3週間で実施



商店街Data

所在地

港区高輪1-1-1

交通アクセス

南北線白金高輪駅から徒歩4分

お問い合わせ

魚らん銀座商店会協同組合（理事長：伊藤 方夫）

URL

<http://www.gyoran.org/>

— 講 評 —

エリアを越えたリレー形式での実施という新しい発想と、飲食店のみならず物販店もバル事業に参加している点は、地域の商店主同士のつながりを深め、新規顧客が各商店街を回遊するきっかけになるなど、若手店主の活力を生かしている点が評価された。



足立区

青井の夜会

青井兵和通り商店街振興組合



▲臨時出店の駄菓子屋



▲ハンドメイド商品



▼バルメニュー



▲バル実施店舗の様子



▲インスタボード



◀青井の夜会2019ポスター

◀バル券使用店舗・メニュー

事業の概要

本事業は、商店街の若手店主が企画したイベントである。地域に若い住民が多いことや、商店街の街区内に飲食店が多いことに着目し、お酒や食事を楽しめるバルをメインとし、夕方から夜にかけて開催した。

商店街の街区内の未加盟店にもイベントへの参加を促し、参加した店舗の商店街加盟につながっている。新規の出店もあった。

事業を実施したきっかけ

商店街に飲食系の店舗が多く点在し、飲食の会員店舗に商店街事業への関心を抱いてもらいたいと考えた。

また、若い（20代～30代）来街者の増加を図るにはどういったイベントを実施すれば良いかとの意見から、一からアイデアを出し合い「大人が楽しめるイベント」をコンセプトに「夜会」を企画した。

具体的な事業内容

全長約四百メートルの商店街を通行止めとし、テーブルや椅子を設置、商店街の街区内の店舗でのバルや、キッチンカーで商品を販売、商店街内で食べ歩き飲み歩きできるグルメイベントとした。

バルの他にも来街者が楽しめるよう「ハンドメイド市」「フリーマーケット」「ヒーローショー」「バルーンアート」「迷路」「子ども向けのゲーム」なども行い、親子でも楽しめるよう工夫した。夜会の一週間程前からバル券の販売と、買い物をした客への抽選券配布を行い、夜会当日の来街者増を図った。

令和元年度は、8月3日15:00～21:00に開催した。

工夫した点

新規来街者増加、飲食店の売り上げ増加、両方に効果があること、滞留者を増やし様々な店舗に立ち寄ってもらえるようにした。

SNSを使った広報や、若い親世代が興味を持っているハンドメイドなどの臨時出店者を集めた。商店主の妻も企画会議に出席し、女性の目線による企画も行った。（ハンドメイド市、インスタボードなど。）

成果及び効果

商店街の街区内で未加盟だった店舗が6店イベントに参加し、うち4店が加盟店となり、店舗どうしのつながりもできた。平成30年の開催から令和元年に開催するまでの間に商店街に新規出店があった。毎月行っている朝市・夕市への参加者が増加した。

2代目の若手店主でもイベントが行えるという自信につながった。

実施期間 平成30年8月4日15:00～20:00



商店街Data

所在地

足立区青井3-36-10

交通アクセス

首都圏新都市鉄道つくばエクスプレス青井駅から徒歩3分

お問い合わせ

03-3880-0627（米久）

URL

<http://www.adachi-shoren.jp/member/detail.php?id=29>

— 講 評 —

商店街として継続してきた朝市のノウハウを活用することに加え、事業継承した若手店主や女性目線のアイデアを取り込むことで新しいイベントを確立するに至った。イベントを通じて、新規顧客の獲得のみならず商店街会員の増加につなげるなど商店街活動を活発化させた点が評価された。



江戸川区

商売繁盛エドレンジャー

江戸川区商店街連合会



▲商売繁盛！エドレンジャー！



▲迫力満点！エドレンジャーショー！



◀ショーの後に子供たちと触れ合うエドレンジャー

エドレンジャーカレンダー▶



▲子供たちに大人気！エドレンジャー！



▲エドレンジャー体操教室を実施

▼ラッキィ池田さんとコラボステージショー開催



事業の概要

新たな顧客層である子育て世代に“親しみやすい商店街”のイメージを持ってもらい、気軽に商店街に通ってもらえるよう、子ども達に人気の高い“ヒーローもの”を企画した。商店街イベントでのヒーローショーや写真撮影会などを実施し、多くの子育て世代を商店街に集客している。

事業を実施したきっかけ

大型店舗の進出などにより顧客離れが加速する中、この危機を脱しようと、平成25年に商店街の垣根を越え、区内の若手会員達が立ち上がった。子育て世代の人口が多い江戸川区の特徴に着目し、まずは商店街に親しみを持ってもらいたいとの強い思いで企画、「エドレンジャー」が誕生した。

具体的な事業内容

【身近なヒーロー！エドレンジャー】

商店街イベントで延べ110回（3万5千人）のヒーローショーを開催。ショー以外の時間帯も撮影会など直接触れ合うことのできる身近なヒーローとして活動。

【ぶらりエドレン商店街さんぽ】

エドレンジャーが商店街を訪れ、コミカルにお店を紹介する多言語対応番組「ぶらりエドレン商店街さんぽ」を18本制作し、YouTubeで配信。

【みんなで踊ろう！エドレンジャー体操】

「誰でも気軽に踊れる」をコンセプトに江戸川区にゆかりのあるラッキィ池田氏監修のもと、エドレンジャー体操を制作。

工夫した点

- ・地域と一体となり、地域に愛されるヒーローを作るため、区内のアクション専門学校の協力を得て、クオリティーの高いショーを実施している。
- ・学生たちと試行錯誤を重ねながら、毎回季節やイベントに合わせた異なるシナリオを新作し、飽きさせない工夫をしている。
- ・グッズの継続開発や新キャラ登場など子ども達を引き付ける企画を展開している。

成果及び効果

- ・ヒーローショーで商店街を訪れる機会が増え、エドレンジャーに会える場所として、親しみが生まれたことから、子育て世代の利用者が増加した。
- ・若手会員が自ら企画したことにより、次代を担う中心メンバーとして意識が向上した。また、エドレンジャーにちなんだ商品の開発など商店の意識向上も図られている。

実施期間 平成25年～ 24時間365日活動中



商店街Data

所在地

江戸川区船堀4-1-1タワーホール船堀3階

交通アクセス

都営地下鉄新宿線船堀駅から徒歩1分

お問い合わせ

03-5667-2281（江戸川区商店街連合会）

URL

<http://www.edogawakusyoren.jp>

— 講 評 —

区内商店街の共通コンテンツとして制作した「戦隊ヒーロー エドレンジャー」によるヒーローショーや、各商店街の紹介動画を作成するなど、様々な面で区内商店街のPRに貢献し、区内商店街全体の集客効果に寄与した点が評価された。



港区

KIDS FLOWER@ROPPONGI

六本木商店街振興組合



▲交差点の風景



▲花植え風景



▲地域の児童との共同作業



▲地域ボランティアにも見守りに参加



▼事前告知看板



▼事後のメッセージ看板

事業の概要

「アート・デザインのまち」をまちづくりのコンセプトとして玄関口である交差点エリアでデザイン花壇への子供たちの植込みを実施することで、魅力ある空間を形成する。地域の児童との共同作業により、地域コミュニティとしての環境づくり意識、来街者の美化意識を醸成する。アート花壇及び花材の年間維持費をイベント協賛金で賄う。

事業を実施したきっかけ

平成22年に柴田文江氏デザインの花壇を交差点歩道上に整備したが、来街者のポイ捨てや落書きなどが課題であった。平成24年に地元麻布小学校と協議し、児童の地域貢献と環境美化意識の向上、児童作品アピールによる来街者の環境美化意識への訴求を目的として第1回を実施し好評を得た。以降毎年実施し、令和元年度も実施予定。

具体的な事業内容

区立麻布小学校3年生全員を対象に六本木交差点にある商店街のフラワーポット21箇所に草花配置デザインおよび植込みする課外活動。1ポット3～4名の児童が授業で草花レイアウトデザインを考えイラストを仕上げる。当日は植木業者からそれぞれの草花の特徴、植え方を教わりながらイラストを参考に実際の草花を植え込んでいく。組合員など地域ボランティアにも見守りに参加してもらう。来街者にも児童作成の専用プレートにて周知を図り、広く地域活動による連携事業を告知している。

工夫した点

- ・事前に授業で花植えイメージを作成してもらい、通行量の多い交差点歩道上での作業を短縮した。
- ・実施前告知プレート、事後メッセージプレートを設置し、来街者へのアピールとした。
- ・参加者全員がお揃いのバンダナと軍手を付け、コミュニティの参加意識を高めると同時に来街者にもイベントをアピールした。

成果及び効果

麻布小学校では3年生が六本木交差点で花を植える行事が定着し、地域に根差し愛されるイベントとなっている。担当児童や家族がゴミ拾いをするなど美化意識の向上にもつながっている。事前に予告プレート、事後に児童のメッセージプレートを花壇に掲げ、来街者にも広く環境美化を訴求しており、経費を賄う企業協賛も一定程度確保できている。

実施期間 平成24年より毎年1回、12月～3月の1日



商店街Data

所在地

港区六本木4-5-13岩瀬ビル2階

交通アクセス

東京メトロ日比谷線・都営大江戸線六本木駅から徒歩3分

お問い合わせ

03-6447-2540

URL

www.ractive-roppongi.com

— 講評 —

「アート&デザインのまち」づくりに商店街として取り組み、地域の小学生を巻き込んで地域への愛着醸成や、来街者への美化意識向上に努めた。コンセプトに沿ったまちづくりを行い、地域の方を巻き込んで、にぎわい創出に貢献している点が評価された。



立川市 鬼うまフェス 2018 Halloween

錦商店街振興組合



▲ステージの様子



▲地域の学生によるブース出店

▼会場の様子



▲町中に貼られた告知ポスター



▲商店主による子供向け輪投げコーナー



▲地域の子どもたちによるステージ

事業の概要

個性的な店主の集まる立川駅南口錦町に、個性的な特大サイズの鬼の顔の滑り台が目立つ立川の有名スポット、通称「オニ公園」でハロウィンを食と音楽とショーで、地域一体となり楽しむ、名物フェス。未来ある地域の学生や子供たちの公の発表の場としても活用されており、地域貢献度も高く、ファミリー層を中心にご来場いただいている。

事業を実施したきっかけ

この街を「もっと子供が笑顔で過ごしやすい街にしたい」という思いから、まずは地域のシンボルである「オニ公園」を活性化し、ファミリーが住みやすい環境に変えよう。そして個人店と地域のコミュニケーションを向上し、人間味のある、笑顔の溢れる街にしよう、という情熱により毎年開催されるようになった。

具体的な事業内容

- ・10/15～31まで開催の「鬼バルウィーク」→店主の顔とおもしろパラメーターの書かれたオリジナルトレーディングカードを集めて商店街制作の「鬼ストラップ」をゲット
 - ・期間中、店内で「鬼うまい」といって「オリジナル鬼うまい棒」をゲット
- [ステージ]
- ・地域のダンス教室のキッズダンサーによるパフォーマンス ・地元学生によるパフォーマンス
 - ・店主によるバンド演奏 ・立川のプロスポーツチームとの交流
 - ・交流の深いミュージシャン、マジシャン芸人によるショー
 - ・商店街の一品やお菓子が当たる「じゃんけん大会」

工夫した点

立川駅南口エリアには住宅街が多く、潜在的にファミリー層が来街しやすいと考え、その目線でより楽しめる内容にした。

バル期間を約2週間設け、イベント期間中長く商店街に目を向けていただくよう促した。本番のステージ進行や進行台本にもこだわり、イベントが中だるみしないように徹底。ゴミ問題への対策として、「リユース食器」を活用した。

成果及び効果

第4回目となった「鬼うまフェス」。毎年多くの方にご来場いただくことで地域の見守りのある、ファミリー層が安心して立ち寄れるまちづくりが認知されてきた。

また、賑わいのある内容により、出店参加店への「看板は見たことあるが入ったことが無い」という壁を超えるきっかけになっている。

実施期間 平成30年10月15日～31日



商店街Data

所在地

立川市錦町1-3-12

交通アクセス

JR立川駅から徒歩5分

お問い合わせ

042-524-3190 (錦商店街振興組合/北島靴店)

— 講 評 —

特長ある公園という地域資源を活かし、地域の方の活動を発表する場を提供したり、店主の顔や店の特徴を盛り込んだトレーディングカードを作成、配布することでゲーム性をもたせ、商店街のみならず個店のPRにも貢献し、子どもたちを中心に地域とのつながりを創出している点が評価された。

1

築地市場ル (ツキジイチバル)

築地共栄商業協同組合

入場を待つ来街者▶



事業の概要

築地場外市場ならではの“食”への思いを気軽に楽しんでもらうため企画を行った。各飲食店が1日限定の特別メニューを販売し、来街者が物販店で鮮魚・精肉を買い飲食店に持ち込むと無料で調理してもらえると今までのない事にもチャレンジした。

工夫した点

商店街全体が1つのビルという特殊な形態を利用して衛生面や警備に力を入れ、女性や子ども、高齢者の方にも安心して楽しんでもらえる環境を整備した。このイベントだけで終わらず、次に繋ぐため商店街を1つのお店と考え、共通の意識を店主だけでなくそこで働くスタッフにも持ってもらうため時間をかけた対話を重視した。

成果及び効果

イベントに来たことをきっかけに家族で再来街があった。また、普段見かけない層の来街者が昼夜を問わず増加するなど、商店街の認知度は大幅に上がった。そして何より小さな商店街の存在意義の理解が図られた。

実施期間

平成30年
9月29日

商店街Data

所在地

中央区築地4-7-5築地KYビル

交通アクセス

東京メトロ日比谷線築地駅から徒歩3分
東京メトロ日比谷線東銀座駅から徒歩3分
東京メトロ有楽町線新富町駅から徒歩7分
都営地下鉄浅草線東銀座駅から徒歩5分
都営地下鉄大江戸線築地市場駅から徒歩3分
都バス都03、都04、都05-1、都05-2築地三丁目下車

URL

<http://www.tsukijikyoeikai.co.jp/>

2

真夏の商店会プロレス・秋の商店会プロレス

末広通り商店会

真夏の商店会プロレス
2018年開催の様子▶



事業の概要

商店街がプロレス会場

街区内の路上にリングを設置して行うプロレスイベント。「笑と食」がテーマの商店会らしく、寄席「新宿末広亭」の出演芸人による「お笑いライブ」をリング上で開催し、スポーツに絡めたお笑いネタで、会場を盛り上げた。試合終了後には、選手と来街者の交流の場を設け、多くの来街者でにぎわった。

工夫した点

商店会の課題であったランチタイム営業の認知度向上に向け、イベント終了時刻を昼12時に設定することで、イベント終了後に商店会店舗でのランチ利用を促すように企画した。あわせて、イベント終了のタイミングで、商店街マップを配布し、観戦後、商店街に長く滞在してもらい、さらに再度来街してもらえるよう取り組んだ。

成果及び効果

プロレスイベントの商店会として認知度が向上し、年々来街者が増えている。またイベント終了後、来場者がランチ営業を行っている店舗へ多く訪れており、イベントだけでなく商店会全体の賑わいにつながった。また、土曜日中の開催ということもあり、プロレス愛好家だけでなく、ファミリー層の来街者も多く、新規客層を取り込むことができた。

実施期間

平成30年8月4日、
10月20日

商店街Data

所在地

新宿区新宿3-11-6

交通アクセス

東京メトロ丸の内線・副都心線、
都営地下鉄新宿線新宿三丁目駅
から徒歩1分

お問い合わせ

03-5363-6901

URL

<https://suehirostreet.tokyo/>

3

柳橋ぶらぶらマップ2018

柳橋めぐり商店街

柳橋ぶらぶらマップ
表紙・裏表紙▶



事業の概要

江戸時代から花街として知られていた柳橋の歴史と魅力をPRし、来街者を増やすことを目的として、商店街店舗の情報に加え、柳橋の歴史等を掲載したマップを製作し、会員各店舗、近隣公共施設、近隣商業施設等に配布した。会員店舗では、他会員店舗の店も紹介する等、コミュニケーションツールとしても活用している。

工夫した点

用途別にマップのサイズを2種類（大型・小型）作成。また、各店舗の案内に、ホームページへアクセスできるQRコードを載せた。

地図を中心に店舗情報をレイアウトし、視覚的に見やすく、持ちながら街歩きをするのに都合が良いように配慮した。

成果及び効果

- ・柳橋めぐり商店街の知名度とブランドイメージの向上につながった。
- ・街歩きの番組や雑誌等で取り上げられる機会が増え、結果として来街者が増加した。
- ・柳橋が訪れ先の一つとなる歴史散歩ツアーが企画されるようになり、観光客が増加した。
- ・商店街会員の中で街の文化や伝統を次世代に受け継ぐ意識が高まり、交流に繋がった。

実施期間

平成30年6月12日
～継続中

商店街Data

所在地

台東区柳橋1-2-1

交通アクセス

JR総武線浅草橋駅・都営地下鉄
浅草線浅草橋駅から徒歩1分

お問い合わせ

03-3851-2783

4

大江戸よしわら 節分お化け

吉原商店会

節分お化け
仮装コンテストの様子

事業の概要

吉原地区の花柳界においては古くから、2月の節分にあわせて、芸者さんが仮装をしてお座敷に出る風習（節分お化け）があった。

これを現代風にアレンジし、事前に募集した一般参加者によるステージ上での仮装パフォーマンスを披露した。参加者の演技終了後には、当日会場に集まった観客等が投票審査する仮装コンテストを実施し、記念品を進呈した。

工夫した点

仮装コンテストの審査委員長に地元出身で著名な映画監督を招き、幅広い世代の方にイベントを楽しんでもらうよう工夫した。

また、広報・周知を新聞折込やインターネットを活用して効果的に行ったことで、遠方からの仮装参加者や数多くの外国人観光客が来街し、吉原地区の知名度向上及びブランド力向上に繋がった。

成果及び効果

当日は異なる文化圏の外国人の方が数多く集まり、吉原地区の伝統文化をきっかけとした文化交流を行うことができた。

また、子ども向けのイベントも毎年継続して同時開催していることで、近隣のファミリー層も多数来場され、地域住民どうしのコミュニティ活性化にも貢献することができた。



実施期間

平成31年1月28日
～2月28日

商店街Data

所在地

台東区千束4-24-12

交通アクセス

東京メトロ日比谷線入谷駅から
徒歩12分

お問い合わせ

080-5003-8486

5

深川妖怪フェス

森下商店街振興組合

深川お化け劇場・緑日▶

事業の概要

地域の商店街や町会、NPO法人で活性化委員会を設立し、日常では体験できない地元文化の体験や学びの場を提供するイベントを実施。地域の交流、商店街及び地域の活性化を図った。

江戸情緒が残る街を「妖怪」というキーワードを用いたイベントでPRし、昔から地域の物流に貢献してきた小名木川において小型動力船の乗船体験を実施した。

工夫した点

事業に新たな視点を取り入れるために、企画の初期段階から区内大学の学生に協力いただいた。また、大学生だけでなく、地域の高校生にもボランティアとして協力いただき、地域の方々の喜ぶ顔を見る事で、若い人に地域を盛り上げる事の楽しさを経験していただいた。

成果及び効果

地元文化を取り入れた特色あるイベントを実施した事で、商店街の認知度の向上、商店街および地域のイメージアップに繋がった。また、今回の事業を通じ地域コミュニティの強化に繋がり、若い人に地域を盛り上げる事の楽しさを知ってもらった事で、今後地域の活性化に向けて、若い人を中心とした新たな事業が誕生していく事が期待できる。



実施期間

平成30年
11月3日～4日

商店街Data

所在地

江東区森下2-1-3

交通アクセス

都営地下鉄新宿線森下駅から
徒歩0分

お問い合わせ

03-3631-7594

URL

<http://www.morisita.net/>

6

ハロウィンスタンプラリー

学芸大学商店連合会

事業の概要

6商店街で構成された連合会の若手会員が企画した、小学生以下を対象としたハロウィンイベント。仮装をして学芸大地区を回り、チェックポイントを見つけてスタンプとお菓子を集めていく。会場内には記念撮影ができる「撮影ポイント」を設け、より回遊を楽しみながら、長く滞在できるようなイベントとした。

工夫した点

小学生以下の児童を対象とすることで付き添いの保護者も呼び込み、イベント終了後には親子で会員店舗を利用する様子が多く見られた。

また、500円の前売りチケット制にしたため、必要な景品の数などが予め把握でき、無駄がなくスムーズに運営することができた。

成果及び効果

参加者は800名、付き添いの保護者は500名と多くの来街者を呼び込み、地域外からの参加も多く新たな顧客の獲得ができた。さらに、子どもたちが会員と交流する機会にもなり、安心して歩ける商店街の環境づくりに貢献することができた。

若手会員の活躍や、各商店街間の交流が広がり連携強化につながったことも大きな成果である。



◀ イベント案内

実施期間

平成30年
10月24日

商店街Data

所在地

目黒区鷹番3-6-1

第一ストアビル3F

交通アクセス

東急東横線学芸大学駅周辺

お問い合わせ

03-3713-8470

URL

<http://www.ilovegakudai.net/>

7 代官山トークマルシェ

代官山商店会

代官山マルシェ
チラシ

事業の概要

「代官山商店会を中心に、街に来る人、住む人、店の人がフラットに考え、話し合う場を作りたい」そんな思いから始まったトークイベントである。

まるでマルシェで野菜を販売するように、新鮮で実直なものの見方、考え方、意見を共有し、インターネットを通じて気軽にやりとりが可能な時代に、敢えて顔を合わせてお互いの意見を伝え合うことを重視した。

工夫した点

手法をトークのみに限定し、生の声、生の言葉で伝え合うことを大切に。また、トークの時間を15分間に限定することで、無駄のない凝縮された時間とした。

成果及び効果

商店会という垣根を超え、語り手も、参加者もそれぞれの意見を発信し、お互いに理解・共感し合う場とすることができた。



実施期間 平成31年 4月
28日～29日

商店街Data

所在地

渋谷区猿楽町4-2

交通アクセス

東急東横線代官山駅

お問い合わせ

03-3476-6735

URL

<http://daikanyamashoutenkai.com/>

8 渋谷センター街七夕まつり

渋谷センター商店街振興組合

事業の概要

JR渋谷駅の近くに位置し、多くの来街者が訪れる商店街である。

本場仙台七夕まつりと同様に、くす玉や吹き流しを用いて装飾し、商店街を訪れる人に日本の伝統文化をPRした。加えて、地元大学生による浴衣パレードを実施した。

工夫した点

東日本大震災以降、募金活動を毎年実施し、被災地を長期的に支援していく取組みを実施している。

成果及び効果

SNSに多数の写真が掲載されるなど、来街者に日本の伝統文化をPRするとともに、パレードにより賑わいを創出することで商店街の活性化にも繋がった。



七夕飾り

実施期間 平成30年 7月17日
～8月7日

商店街Data

所在地

渋谷区宇田川町12-3

交通アクセス

各線渋谷駅

お問い合わせ

03-3461-3314

URL

<http://center-gai.jp/>

9 キラー通り♡フェスティバル2018「キラフェス2018」

青山キラー通り商店会

事業の概要

お洒落なカフェやアパレルショップなど個性溢れる店が多く立ち並ぶエリアという特性を活かして、年代を問わず広く商店会をPRするイベントを実施した。

工夫した点

会員店舗による模擬店に加え、スポーツイベントや「なりきりコシノジュンコを探せ！」など地域特性を活かしたインパクトのある取組みを実施した。

成果及び効果

子どもから大人まで幅広い年代の参加があり、街全体の活性化に繋がった。また、「なりきりコシノジュンコを探せ！」をはじめ、実施した取組みはどれも大盛況で「キラー通りはこんなにも楽しい場所」と改めて認識してもらうことができた。



▲当日は多くの来街者で賑わった

実施期間 平成30年
10月13日

商店街Data

所在地

渋谷区神宮前3-35-8

交通アクセス

東京メトロ外苑前駅

お問い合わせ

03-5772-1121

URL

<http://www.kilakila.info/>

10

ムーンロード秋まつり

東中野駅前飲食店会

大道芸人による
パフォーマンス

事業の概要

ジャズ演奏やゴスペルソング、パントマイム、サンバなど様々なアーティストを招き、子どもから大人まで楽しめるイベントを実施した。また、燻製やワインなど他の商店街イベントではあまり見られない商品を販売することで、飲食店中心の商店会ならではの魅力を発信し、食とエンターテインメントどちらも楽しんでもらえるイベントとなった。

工夫した点

昭和の薫りが色濃く残る飲食店会の魅力をより多くの人に発信するため、各店でワンコインタイムを実施して500円で飲み物などを提供し、個性的でレトロなお店の雰囲気気軽に触れてもらえる機会をつくった。

カラクリ細工や動物対話士による相談など個性的な催しに加え、今回新たに消防庁職員による防災講話を実施し、来街者に喜ばれた。

成果及び効果

これまで商店会に足を踏み入れづらかったけれど、イベントに参加したことをきっかけに、お店に入りやすくなったという来街者が増えた。商店会が少しずつ知られるようになってきたことで、「昭和の雰囲気を残してほしい」という声が大きくなり、地域の人々に愛される飲食店会となった。

実施期間

平成30年
10月27日

商店街Data

所在地

中野区東中野4-1-6

交通アクセス

都営地下鉄大江戸線東中野駅から徒歩5分

お問い合わせ

03-3371-9637

URL

<http://moonroad.jp/>

11

春の全国交通安全運動と第41回すがも染井吉野桜まつり

巣鴨駅前商店街振興組合

さくらまつり
パレード

事業の概要

1. 地域資源である染井吉野桜の開花時期に合わせて、春の交通安全運動のPRを兼ねた「桜まつりパレード」を実施。

交通安全パレードのほかに、中学・高等学校によるマーチングパレードが行われた。

2. 「すがも駅前のれん市」3月24日～4月4日の期間中加盟店が独自のサービスを実施。

工夫した点

商店街だけでなく、警察や、日本マーチングバンド協会などの連携・協力により、巣鴨地域の一大イベントとして成長した。

「巣鴨駅前のれん市」では、各商店がおもてなしに工夫を凝らしている。

成果及び効果

昭和の時代から継続するイベントは、41回を数え、ベテランの商店会員と若手の会員が丸一となって取り組み会員の結束が深まった。

また、「桜まつりパレード」は過去最多の16団体の参加があり、「すがも駅前のれん市」も過去最長の実施と趣向を凝らしたおもてなしで盛大な盛り上がりを見せた。

実施期間

平成31年3月24日
～4月4日

商店街Data

所在地

豊島区巣鴨3-28-7

交通アクセス

JR巣鴨駅・都営地下鉄三田線巣鴨駅から徒歩すぐ

お問い合わせ

03-3918-3255

URL

<https://sugamo.tokyo/>

12

クーコンフェスタ

十条仲通り商店会

手作りの着ぐるみ
クーコン

事業の概要

役員が段ボール箱を活用して制作したキャラクターのクーコンの着ぐるみを付けて街路を回遊しお披露目をした。ゲームや似顔絵のコーナーを商店街の数か所に配置して来街者に商店街を回遊しながら楽しんでもらった。

また、クーコンをモデルにして子供たちにお絵かきをしてもらい、作品を商店街事務所に掲示し、優秀作品の表彰を後日行った。

工夫した点

着ぐるみ制作やイベント運営を出来るだけ商店街関係者で行った。イベント参加店舗にフェスタ特別商品を提供販売してもらった。

クーコンのお絵かき会やぬり絵会を行うことで、クーコンの認知を高めるようにした。

商店街事務所を不定期だが開放し、休憩所として利用してもらうとともに、店舗案内やクーポン券を置き来店の誘引に活用した。

成果及び効果

イベントチケットの売上は1回目と比較して2回目は1.5倍に増加した。またイベント参加店舗数も1.5倍になり、イベント提供商品が完売となる店舗が多かった。

休止していた青年部が復活し、青年部企画のミニイベントを実施するようになった。

商店会役員はもとより、商店街会員の連携にも強まりが感じられるようになった。

実施期間

(1回目)
平成29年10月15日
(2回目)
平成30年10月21日

商店街Data

所在地

北区上十条

交通アクセス

JR埼京線十条駅

お問い合わせ

03-3909-0909(事業部長 栗田)

URL

<http://www.nakadoori.net/>

13

びあストリート

練馬銀座本通り商店会

会場の様子▶



事業の概要

方々の交通規制の時間帯を利用し、店舗で販売する料理をテイクアウトして商店街の道路で飲食を楽しめるびあストリートを開催。

来場者に雰囲気も楽しんでもらうためにボランティアサークルに出演を依頼し、ジャグリングやバルーンアートで会場を盛り上げた。

また、商店会で独自に開発したスマホアプリで、イベント周知や無料クーポンの配布を実施。

工夫した点

多くのメニューを楽しんでもらうため、外でも食べやすいメニューをチョイスし、通常より価格を抑えた当日限定のメニューを用意。

商店会独自のスマホアプリを開発し、ポスターにQRコードを掲載し、ダウンロードできるようにした。アプリをダウンロードした方がいつでも店舗メニューを確認でき、また抽選会の申し込みや当選確認も簡単に行えるようにした。

成果及び効果

当日のイベントで通常の2倍の来客数と売上を記録した。普段では味わうことのできない場所で飲食を楽しめるイベントが好評となり、商店会の認知向上につながった。当日限定メニューが店舗の宣伝になり、またアプリ登録者数が150人を超え、次回イベントの告知を効果的に配信することができた。

実施期間

平成30年
9月8日

商店街Data

所在地

練馬区1-20-4

交通アクセス

西武池袋線練馬駅北口から徒歩2分

お問い合わせ

090-9819-4761 (会長・携帯)

URL

<https://nerima-ginza.com/>

14

学校と商店街を結ぶ20年の絆『青空ギャラリー』プロジェクト

千住旭町商店街振興組合

千寿常東小学校の
生徒の作品▶

事業の概要

子ども達の思い出づくりを目的として、地元の学生が作成した手描き旗を商店街に掲げる事業。平成12年に初めて開催し、今年で20年目となる。現在は小、中、高、大学の4校が学校ごとに期間を定め、年4回のフラッグ掲出を行っている。『青空ギャラリー』は全長約1キロメートルに及び、地元の学生と商店街との絆を深めている。

工夫した点

デザインに関しては極力指示を出さず、子どもの感性を尊重している。特に小、中学校の開校記念や周年記念など、節目に合わせたフラッグは必ず制作している。参加方法については、学年を指定して全員参加にしたり、学年関係なく参加希望者を募るなど、各学校と試行錯誤しながら取り組んでいる。

成果及び効果

フラッグが綺麗、見るのが楽しめといった来街者の声や、フラッグを見るために来街する人が増えた。また、学校や町会など地域団体との連携が深まった。毎年秋に行う商店街イベントでは、高校・大学の敷地の開放、音楽団体の演奏参加に加え、流し踊りの練習には小学校の体育館が開放されるなど、地域の交流が盛んに行われるようになった。

実施期間

平成12年～
継続中

商店街Data

所在地

足立区千住旭町4-15

交通アクセス

JR常磐線、東京メトロ千代田線・日比谷線、つくばエクスプレス、東武スカイツリーライン北千住駅から徒歩1分

お問い合わせ

03-3881-7387(テラーグロリー)

URL

<http://gakuendoori.jp/>

15

まちあそび人生ゲームIN葛飾

青戸商店会連合会

参加者で賑わう
スタート地点▶

事業の概要

人生ゲームを製造しているタカラトミーと連携し、同ゲームの体験型イベントを都内で初めて実施した。商店街をゲーム盤に見立てたマップを基にルーレットで出た目に従い、参加者がお店を巡った。各店舗がマス目になり、止まったマスで仮想通貨の増減を競った。ゴール地点での金額で順位が決まり、参加者には順位に応じて賞品が進呈された。

工夫した点

町中にイベント用のフラッグを吊るし、事前告知を行った。イベント当日は1店舗当たり1千人以上の参加者が見込まれていた。

そのため、各店舗はクーポンの配布を積極的に行い、参加者との会話を楽しむことを通して、参加者の満足度の向上を目指し、「また来たい」と思ってもらえるよう工夫した。

成果及び効果

青戸を初めて訪れた方だけでなく、地元の方にとっても、地域の魅力を発見してもらう機会となった。また、地域全体のつながりがより一層強固になった。6千人以上の参加者が街中を移動するこの機会に、災害時を想定した整理・誘導を町会と協力して行ったことで、商店会と町会間の連携が特に強まり、防災力の向上にもつながった。

実施期間

平成30年
11月4日

商店街Data

所在地

葛飾区青戸3-34-3

交通アクセス

京成電鉄京成押上線青砥駅から徒歩1分

お問い合わせ

03-3601-1650



荒川区

熊の前ヨガフェス

熊野前商店街振興組合



みんなそろってヨガポーズ



表彰の様子



瀬田理事長のご挨拶



当日の展示物
(パネル・イベントチラシ)

準グランプリ

目黒区

都立大学駅前・桜並木ライトアップ&桜フェスタ 2019

富志美会



表彰の様子



関根会長のご挨拶



応援に駆け付けた
すまにゃんと一緒に
記念撮影



当日の展示物（パネル・パンフレット）

優秀賞

港区

高輪地区若手店主連携 白金バル

白金高輪バル実行委員会（魚らん銀座商店会協同組合、白金商店会）



表彰の様子



伊藤理事長のご挨拶

優秀賞

足立区

青井の夜会

青井兵和通り商店街振興組合



表彰の様子



平田様のご挨拶



江戸川区

商売繁盛エドレンジャー

江戸川区商店街連合会



表彰の様子



松本会長のご挨拶

優秀賞

受賞商店街のパネル展示



高輪地区若手店主連携
白金バル



青井の夜会



商売繁盛エドレンジャー



特別賞

港区

KIDS FLOWER@ROPPONGI

六本木商店街振興組合



表彰の様子



臼井理事長のご挨拶

特別賞

立川市 鬼うまフェス 2018 Halloween

錦商店街振興組合



表彰の様子



展示スペースにて記念撮影

個人の部

中野区商店街連合会 副会長・白鷺商栄会 会長

塩澤 清俊 氏



表彰状の授与



ご挨拶

— 講 評 —

中野区商店街連合会青年部のイベント担当として勉強会の開催や、中野区最大のイベント「中野にぎわいフェスタ」、その他多様な新規イベントの実施を手掛けた。また、中野区観光協会を立ち上げ、外国人観光客の集客に尽力した。区内商店街イベントに観光協会が認定した観光大使を派遣するなどし、地域の盛り上げに貢献し、商店街若手会員を中心とした活動に積極的に取組み、地域の活性化に尽力している実績が評価された。

パネルディスカッション

テーマ：人とつながる商店街



コーディネーター

法政大学キャリアデザイン学部教授
酒井 理 氏



パネリスト

株式会社テラスオフィス 代表取締役社長
沼垂テラス商店街（新潟県新潟市）
田村 寛 氏



パネリスト

谷保駅北口商店会 会長（国立市）
内藤 哲文 氏



パネリスト

株式会社エマリコくにたち 代表取締役社長
人間環境キーステーション 設立時 学生代表（国立市）
菱沼 勇介 氏



会場から出た質問に答える登壇者

会場の様子



◀産業労働局土村商工部長
による主催者挨拶



▶
東京都商店街振興組合連合会
桑島理事長による来賓挨拶



◀村松産業労働局長による
お祝いの言葉



市川審査委員長による講評▶



会場内の様子



ノミネート事業を映像で紹介



応募事例パネル展示



第15回 東京商店街グランプリ

事例集 令和2年1月 登録番号(31)158

編集・発行  東京都産業労働局商工部地域産業振興課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話：03(5321)1111 内線：36-731～6
直通：03(5320)4787

制作・印刷 株式会社上野印刷所



石油系溶剤を
含まないインキを
使用しています。

TOKYO

